

平成 2 5 年 度 事 業 計 画

我が国は世界に前例のない速さで少子高齢化が進み、超高齢社会の進展、国内経済の空洞化など、多くの課題に直面しています。また、地震や津波、台風などの自然災害が頻発し、過酷で不安な環境に身を置いています。

超高齢化社会を迎えた現在、高齢者が率先して地域社会づくりに取り組んでいく必要があります。このような中で、老人クラブに参加して活動することが、高齢者の健康で自立した生活を続け、活力ある地域社会づくりを進めるうえで、大変有効であるという認識が広がりつつあります。

老人クラブ活動の目指す大切なものの一つは「健康づくり」です。今年度は、これまでの活動に加えて、高齢者が地域で健康の輪を広げていく「健康づくり・介護予防事業」を強化実施します。老人クラブは、この活動を通じて、地域の高齢者の健康づくり活動を実践し、社会や行政にアピールするとともに、町内会・自治会等の地域組織と連携し、地域における安全・安心のネットワーク構築や高齢者相互の支え合いづくり、多世代交流の推進・地域美化・防災などの地域に根差した社会活動に取り組んでいきます。

市老連としては、昨年度策定した老人クラブ活性化行動計画をもとに、本年度からできるものから事業に生かしていきます。そして、市民や行政に対しては、老人クラブの公益性や社会的使命・活動実態を広く知ってもらえるよう広報活動をより強化します。また、区老連・地区老連・単位老人クラブが、それぞれ目標や計画を策定して、事業を通じた会員増強への取り組みを行うことを支援していきます。

I 公益目的事業

1 老人クラブ助成事業

(1) 単位老人クラブ及び区老人(シニア・シルバー)クラブ連合会(以下「区老連」という。)への支援

① 単位老人クラブ等への支援

単位老人クラブ等の活動を支援するため、引き続き資金助成を行うと共に、全ての単位老人クラブが行う健康づくり・仲間づくり・地域づくりのための社会奉仕や、各種スポーツなど幅広い活動を支援するため引き続き助成します。

また、老人クラブにつながる活動をしている高齢者の小活動グループにシニアクラブとして助成を行い、5年間で適正クラブへと育成します。

ア 単位老人クラブへの助成

全市 1,744クラブ

イ シニアクラブ活動への助成(仲間づくり支援)

50グループ(適正クラブの結成に向けた小グループ活動への助成)

② 各区老連への支援

単位老人クラブや地区（支部）老人クラブ連合会（以下「地区老連」と言う）の活動を支援し、市老連と連携して各種大会を開催したり、単位老人クラブや地区老連の人材育成を進める各区老連に対し、資金助成を行います。

また、区老連の事務局体制を強化するための研修や情報提供を行うなどの支援を引き続き行います。

(2) 健康づくり、仲間づくり、社会参加及び友愛活動の推進

全国老人クラブ連合会のスローガン『創造と連帯の輪を広げて一心豊かな21世紀を』を目標として、心の通い合う、豊かで活力ある地域社会の形成に寄与するとともに、自らの生きがいを高め、ひいては老人クラブ活動の基盤充実を図るため、次の事業を行います。

① 健康づくり・介護予防事業の実施（新規）

単位老人クラブが中心となって、高齢者が地域での体操（ラジオ体操等）やウォーキング等を通して健康の輪を広げ、寝たきりや引きこもりになるのを防止し、仲間づくりを進めていく活動へ助成を行います。

1,000クラブ 活動人員 月 延20万人

② 『社会奉仕の日』一斉活動

活動実績の貴重な成果は、町の美化・健康づくり等の奉仕活動を通じた社会貢献や老人クラブPR等に加えて、自治会・子供会等の協力を得ながら地域交流の機能を果たしています。

一方、近年環境問題は、わが国だけでなく世界的問題として大きく取り上げられています。環境問題では、会員一人ひとりが身近な生活の中で取り組めることが多くあり、従来への奉仕・ボランティア活動に加えて横浜市等の関係機関の指針を組み込みながら運動を展開していきます。

③ 『老人の日・老人週間』の推進

制定の趣旨を踏まえ、友愛活動・健康づくり活動を、各区老連において自主的に取り組みます。

④ 『友愛活動』の推進

同じ世代の高齢者が共に支え合う老人クラブの友愛活動は、地域に定着しつつあります。友愛チーム、地区友愛活動部会、区友愛活動部会の取組みがそれぞれの実情に合わせ、より充実した活動になるよう支援します。

○ 地域友愛活動部会（委員会）への支援

地域の一人暮らし高齢者や高齢夫婦などと日常的な繋がりをつくり支える友愛活動を支援するために、地区友愛活動部会に活動費の助成を行います。

友愛チーム 1,712チーム（友愛活動 1チーム5人程度）

⑤ 女性委員会活動

老人クラブの約62%を占める女性会員のニーズと特性を活かし、女性リーダーが参画し活性化した老人クラブ活動を展開するために、各区に設置した女性委員会の活動を助成するとともに、女性リーダーの育成を図るために、研修会や事業を実施します。

⑥ チャレンジ！地域の元気づくり事業（全老連モデル事業）（新規）

区老連や地区（支部）において、会員が核となって、一般高齢者を対象に、「健康づくり、介護予防事業」の一環として、姿勢測定や体力測定などの手法を取り入れて、効果的なウォーキング等を実施します。

助成金 1区 100,000円×4区

⑦ 区老連自主事業及び周年記念事業への助成

老人クラブ会員及び会員以外の高齢者を対象とした日常生活を豊かにする区全体規模の事業に対して助成を行います。

⑧ 「アス・トレへの挑戦」（改称）

昨年度「チャレンジ！地域の元気づくり事業」として実施した高齢者の健康づくり運動を、25年度は、健康づくり・介護予防事業「アス・トレへの挑戦」と改称し、各区女性委員会の主管事業として、ノルディックウォークに取り組みます。

助成金 1区 30,000円を上限（18区）

※「アス・トレ」とは「アスリート・トレーニング」の略

（3）区老連事務局体制の強化

区老連事務局の役割の重要性に鑑み、その円滑適正な事務処理に資するため、IT化を推進するとともに側面より支援，協力をしていきます。

2 スポーツ・文化事業

（1）健康づくり、仲間づくり、社会参加活動の推進

① 『健康づくり運動』の推進

老人クラブを拠点に、高齢者の健康保持推進と、健やかな生活を築くため進めている『健康づくり運動』について、今後とも一層の推進を図ります。

ア 「全国健康福祉祭」の予選会を兼ねて、シニアスポーツ大会を開催します。

（ア）ゲートボール大会

開催期日 平成25年4月11日（木）

会場 保土ヶ谷公園『運動広場』

参加人員 各区 2チーム 選手他約400人

（イ）グラウンド・ゴルフ大会

開催期日 平成25年4月25日（木）

会場 保土ヶ谷公園『運動広場』

参加人員 各区 6人 選手他約150人

(ウ) ペタンク大会

開催期日 平成25年5月16日(木)
会 場 保土ヶ谷公園『運動広場』
参加人員 各区 2チーム 選手他約200人

イ 『全国健康福祉祭』(ねんりんピック)への参加協力

開催期日 平成25年10月25日(金)～29日(火)
会 場 高知県内
種 目 ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、囲碁、将棋

(2) 文化・趣味活動の推進

教養の向上・健康の増進並びに時代に適応した社会感覚と知識を深めるための学習活動を育成するとともに、頭と心の健康を維持し生きがいを高める文化・趣味の活動として、次の事業を行います。

① 「全国健康福祉祭」の予選会を兼ねた囲碁・将棋大会の開催

ア 囲碁大会

開催期日 平成25年5月22日(水)
会 場 うらしま荘
参加人員 各区5人(女性2人) 選手他約90人

イ 将棋大会

開催期日 平成25年5月29日(水)
会 場 うらしま荘
参加人員 各区3人 選手他約70人

② カラオケ大会の開催

開催期日 平成25年12月5日(木)
会 場 神奈川公会堂
参加人員 各区2人 出場者 36人

3 講座・セミナー・育成事業

(1) 会員の増強及び会員意識の高揚

① 老人クラブ会員の加入促進

減少傾向にある老人クラブの会員の加入促進のため、引き続き各区老連と連携し、会員増強運動を進めます。

② 設立50周年記念 横浜市老人クラブ大会の開催

横浜市老人クラブ連合会設立50周年を祝って、市内約12万人の会員の代表が一堂に集い、永年老人クラブの運営に尽力された方々を顕彰するとともに、老人クラブの更なる発展を期します。

会 場 関内ホール

開催期日 平成25年10月10日(木)
参加人員 約1,000人

③ 優良クラブの表彰の推進

優良な活動をしている単位老人クラブ等を、全老連等の表彰候補者として積極的に推薦し受賞できるように努力します。

(2) 老人クラブ指導者の資質向上のための各種研修会の開催及び参加

① 新任単位クラブ会長研修会

開催期日 平成25年6月11日(火) 会場 神奈川公会堂
対象者 平成24年度以降に単位クラブ会長になった方

② 区老連会長研修会

各区老連会長の一泊研修会を行動計画の議論を中心に実施します。
開催期日 平成25年9月19日(木)～9月20日(金)

③ 全国老人クラブ連合会及び関東甲信越静岡ブロック老人クラブ連絡協議会開催の各種研修会への参加者派遣

(3) 友愛活動の推進・女性組織の強化

① 『友愛活動』の推進

同じ世代の高齢者が共に支え合う老人クラブの友愛活動は、地域に定着しつつあります。友愛チーム、地区友愛活動部会、区友愛活動部会の取組みがそれぞれの実情に合わせ、より充実した活動になるよう支援し、友愛活動の推進に向けての研修会を実施します。

○ 友愛活動委員会の開催(年3回)

○ 友愛研修会の開催

各区の地区友愛部会の部会長を対象に、情報交換と友愛活動のあり方に関する研修を行い、友愛チームのより円滑な活動の定着化を図ります。

開催回数 2回(予定 6月18日、11月8日) 会場 神奈川公会堂

② 『女性組織』の強化

各区の女性組織の強化や女性委員会活動の活性化を目的として、女性委員や女性リーダーの育成を図るため次の研修や事業を実施します。

○ 女性委員会の開催(年3回)

○ 女性リーダー代表者研修会の開催

各区の女性委員会(女性部会)委員を対象に、各区の活動について情報交換を行うとともに、女性リーダーの養成・育成を図ります。

(平成25年9月26日(木))

○ 女性委員会事業の実施

横浜山手西洋館めぐりと港内視察（平成 25 年 12 月 13 日（金））

（４）教養と知識を高める活動の推進

教養の向上・健康の増進並びに時代に適応した社会感覚と知識を深めるための学習活動を育成するとともに、頭と心の健康を維持し生きがいの持てる心豊かな生活をめざす活動及び担い手育成として、次の事業を行います。

① 横浜シニア大学の開講

ア 一般講座

会場数 18会場
講座開設 年1回(5月～10月)
受講定員 1,070人
受講料 2,000円

イ 特別講座

会場数 4会場
講座開設 消費生活総合センター・狩場緑風荘会場 年1回(5月～12月)
うらしま荘会場 年2回(5月～10月・10月～1月)
緑ほのぼの荘会場 年1回(10月～1月)
受講定員 365人
受講料 2,000円

ウ 若手リーダー養成講座

会場数 1会場
講座開設 年1回(9月～12月)
受講定員 60人
受講料 3,000円

エ スポーツリーダー養成講座

○ ペタンク講習

会場数 1会場
講座開設 年1回(9月～11月)
受講定員 40人
受講料 3,000円

○ グラウンド・ゴルフ講習

会場数 1会場
講座開設 年1回(6月)
受講定員 40人
受講料 1,000円

(5) 区老連スポーツ・文化等リーダー養成事業

単位老人クラブだけでは十分な活動ができないスポーツ・文化・趣味などの（サークル）活動を地区の老人クラブで充実・活性化させるために、区老連や地区老連で中心的役割を果たすリーダーの育成を図ります。

対象事業 地区老連等において、スポーツ・文化・趣味などの活動事業を企画・実施できる人材を育成する研修会・講習会の開催等で、募集人は概ね20人以上

助成金 1区 100,000円を上限

4 老人福祉センターの運営事業

老人福祉センターは、老人福祉法に基づく施設で、地域の高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養向上及び、レクリエーション等のための便宜を総合的に供与することを目的としています。次の3施設の指定管理者として、各種事業を実施するとともに気持ちよく利用していただけるように、常に、利用者へのサービス向上と効率的な運営を図っていきます。

名称	所在地	定員
蓬萊荘	横浜市港南区港南台 6-22-38	280人
狩場緑風荘	横浜市保土ヶ谷区狩場町 295-2	250人
菊名寿楽荘	横浜市港北区菊名 3丁目 10-20	150人

5 広報・企画・調査事業

(1) 老人クラブ活性化行動計画の実施

横浜市内の単位老人クラブの会員やクラブ数は、この6～7年減少しており、取り分け若い世代の高齢者の加入が大幅に減少しています。このため、会員の高齢化の進行や次代を担う人材の不足により解散せざるを得ないクラブも出ています。

このような状況を打開するため、市老連として、老人クラブの活性化を図るため、平成23年1月に「老人クラブ活性化検討委員会」から受けた提言に基づき24年度に「老人クラブ活性化行動計画」を作成しました。各区老連からの意見を踏まえて平成25年度の事業等に反映させていきます。

(2) 広報事業

- ① 機関紙『シニアだより横浜』の発行
年4回（4月、7月、10月、1月） 発行部数 各12万部
- ② ホームページの充実
随時更新（老人クラブの役割・使命の紹介、市老連事業の参加者募集など）

II 法人管理・運営

1 理事会・評議員会の開催

公益財団法人として適切な運営を行うため、次の会議を行います。

- ・ 平成25年5月30日（水） 決算会計監査
- ・ 平成25年6月13日（木） 第1回 理事会
- ・ 平成25年6月26日（水） 第1回 評議員会
- ・ 平成26年3月28日（金） 第2回 理事会

2 その他の諸会議の開催

- ・ 正副理事長会（年6回）
- ・ 区老連会長連絡協議会（年5回）
- ・ 財産運用委員会（年1回）
- ・ コンプライアンス委員会（年1回）
- ・ 区老連事務職員事務説明会（年1回）